

常任委員会活動

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審議に加え、閉会中も継続審査や県内外調査、勉強会などの活動を行っています。

総務教育常任委員会

2月定例会では、本委員会所管の「令和2年度鳥取県一般会計予算」など27議案について、慎重に審議を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

また、新たに提出されたいじめ防止対策の強化を求める陳情について、慎重に審議を行った結果、趣旨採択と決定した。

県外調査では、佐賀県及び熊本県を訪問し、ICT活用教育の取組や教職員の働き方改革の取組等について調査を行った。



福祉生活病院常任委員会

2月定例会では、本委員会所管の次年度当初予算など23件の議案と陳情7件について、慎重に審議を行い、議案は、いずれも原案どおり可決すべきものと決定した。また、「性犯罪に関する刑法規定の見直しを求める意見書の提出」に係る陳情は、採択と決定し、国への意見書を委員会発議するよう可決した。他の陳情6件は趣旨採択1件、不採択5件と決定した。

そのほか2月5日から7日まで、熊本県、長崎県、福岡県で本委員所管に係る調査を行った。



農林水産商工常任委員会

2月定例会では、本委員会所管の「令和2年度鳥取県一般会計予算」など19議案について、慎重に審議を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

県外調査では、鹿児島県及び熊本県を訪問し、地産地消を基本とした健康で豊かな食生活の実現に向けた取組、地域連携による酪農・肉牛の生産基盤強化の取組、企業の認知度向上と人材確保の取組等を調査し、本県商工業、農畜水産業の発展に参考になるものであった。



地域づくり県土警察常任委員会

2月定例会では令和2年度鳥取県一般会計予算など16議案について慎重に審議を行い、いずれも妥当なものと認め原案のとおり可決すべきものと決定した。併せて新規の陳情4件を審査し、このうち「自衛隊の中東派遣に反対する意見書の提出について」は、外交・防衛は国の専権事項であり国の責任において議論を重ねていくべきものと考えられ、不採択と決定した。また12月に岡山県議会土木委員会と合同要望活動、1月に長崎県などで防災対策等を調査した。



議会改革の取組

議会改革推進会議では、議会におけるタブレット導入、議員提案による政策条例立案組織の新設など様々な検討課題を協議し、また先進的な取組を行っている山梨県議会を調査しました。その結果、令和2年度には県議会にタブレット端末を試行的に導入し、ペーパーレス化、ICT化を進めていくこととなりました。



あしがき

今回も「とっとり県議会だより」をお読みいただき、ありがとうございます。鳥取県議会は毎議会、全国でも指折りの質問者数であり、紙面でお伝えできる内容にも限りがあります。お時間が許す限り議会傍聴、テレビ・インターネット中継等ご覧いただけたら幸いです。（広報委員Y）